

薩摩川内市農業委員会委員候補者の公募状況（応募）

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者 区 分	応募の理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
1	森園 知	男	35	農業	H22.4～H22.7 H22.7～R3.8 R3.9～	(株)さかうえ 森園農園 ファーム森園			ブドウ キンカン ミカン 水稻	70a 15a 30a 160a	○	30代のうちに農業委員に入り、農地の現状や地域のことを学び、今後の地域営農に活かしたいと考えた。 若手への農地を繋ぐ事と若手の意見を吸い上げ、取り入れて今後の農地利用の最適化を図りたい。 遊休農地・耕作放棄地を減らし、将来に残す活動に取り組みたい。 耕作者土地の周辺を集積し、地域営農の効率化を図る。 過度な都市開発、農地転用を抑えて、農地を守りたい。
2	西 裕一郎	男	58	農業	H29.3～R4.3	高崎畜産	H29.3～	北さつま農協理事	繁殖牛 水稻 WCS・飼料作物	70頭 150a 700a	○	農業を取り巻く情勢は、農業就業人口の高齢化や農地の生産基盤の減少などにより益々厳しい状況に直面している。 そこで、将来の農業者の生産意欲が発揮されて、日本の農地が有効に利用されるように、農業委員会の役割を理解して、農地利用の最適化に取り組むとともに、地域の活性化に取り組んで参りたい。
3	小城 義己	男	54	農業	H8.10～H16.2 H16.3～H31.3 H31.4～R6.10 R6.10～	JA鹿児島中央会 自営（農業） きらら農園 吉永農園	H29.5～	農業委員	ネギ 水稻	40a 20a		農業委員を3期させていただいているが、その間、農業人口は減り続け、農地が空いてくるのを実感している。 自分自身も手がまわらず、耕作面積が大幅に減少している。 なかなか思うような成果もなく、自分の力不足を感じているが、行動を起こさないと何も変わらないので、微力ながら、今後も活動していきたいと思っている。

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		公職歴		農業経営の状況		認定農業者 区分	応募の理由
					年月	勤務先等	年月	公職名	作物・家畜等	耕作面積・頭羽数		
4	木下 博英	男	67	農業	S51.4～H22.3	農林水産省鹿児島食糧事務所	R5.5～	農業委員	野菜 (自家消費)	15a		令和9年から農業の姿が新しく変わろうとしている。 薩摩川内市の農業は私たちの食や暮らしを守り、未来の子供たちへ繋いでいく大切な宝物である。 私は地域の声を大切に受けとめ、中立の立場から農地の活用や担い手の応援に全力を尽くしたいと考えている。 また、ドローンやセンサー等を活用したスマート農業を広げ、若い世代が夢を持ち、次の時代を担う農業に魅力を感じてもらえるよう努めてまいりたい。
					H22.4～R5.3	農林水産省九州農政局鹿児島支局						